

中小企業 BCP 策定運用指針

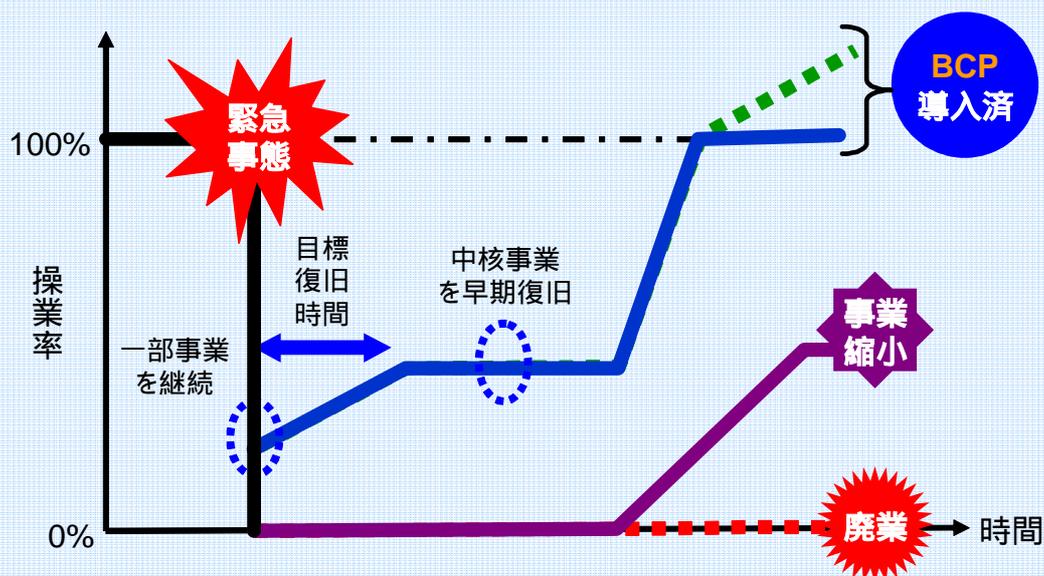
- 緊急事態を生き抜くために -

あなたの会社が地震災害や風水害に遭ったら、事業所で火災が起きたら、従業員が集団感染したら、中小企業の経営者であるあなたは、会社をどうしますか。

中小企業 BCP (Business Continuity Plan ; 緊急時企業存続計画) とは、中小企業が、緊急時においても、中核となる事業を継続あるいは早期復旧することで、顧客からの信用と従業員の雇用を維持し、企業価値を向上させるための準備をしておくものです。

一般に中小企業は、顧客や事業の種類が限られ、人材や資金などの経営資源にも余裕がありません。一方、中小企業はわが国の産業において極めて重要な地位を占めています。緊急事態に脆弱な中小企業こそ、BCP に取り組むことが重要なのです。

緊急時における BCP 導入効果のイメージ



	BCP 導入なし企業	BCP 導入済み企業
想定	金属プレスメーカー。平日早朝に大規模地震が突発発生。	
当日	工場では全てのプレス機が転倒 ほとんどの従業員の安否確認ができず 納品先の連絡先が不明、判明後も電話不通	アンカー固定済み、プレス機転倒免れる 伝言ダイヤル171で安否確認 最寄りの営業所まで事情説明に行く
数日間	多くの従業員が1ヶ月間、出社せず 原材料の仕入元工場が全壊 1週間後、納品先の大企業から発注を他 会社に切り替えたとの連絡あり	従業員、3日間地域活動専念後、交代制 原材料は当面、他企業から代替調達 3日後、1ヶ月で全面復旧可能と報告 この間、遠方の協力会社で代替生産
数ヶ月間	3ヵ月後、生産設備復旧するも、受注戻らず 会社の規模を縮小、従業員の7割を解雇	手持ち資金から月給や代金を支払う 同業組合から、復旧要員の応援を得る 修理費用は公的融資制度を利用 1ヵ月後、全面復旧し、受注も元に戻る

BCPのポイント

これまでの防災計画は、従業員の生命と会社の財産を守ることが主な目的でした。BCPは、従業員の生命と会社の財産を確保した上で、事業の継続・早期復旧に努めることで、会社が緊急事態を生き抜くための計画です。

1 緊急時において優先して継続・復旧すべき中核事業を特定します。

緊急時、人材や設備、資金が制約されます。事業を絞り込むことが企業存続の近道です。

2 緊急時において中核事業を復旧する目標時間を定めておきます。

目標がないと適切な行動を起こすことができません。緊急時に被害状況を判断して再設定します。

3 中核事業や目標復旧時間について顧客等取引先と予め協議しておきます。

共通認識があると効果的な対策が可能です。緊急時、顧客との迅速・円滑な連絡が肝心です。

4 事業拠点や生産設備、仕入品調達等の代替策を用意しておきます。

緊急時の使用不能に備え、可能な範囲で用意します。コンピュータのバックアップも重要です。

5 全ての従業員とBCPの方針や内容について話し合っておきます。

緊急時、経営者はどう行動するつもりか、従業員にどう行動して欲しいか、知らせておきましょう。

BCPは、一度、策定すればよいものではありません。従業員の教育・訓練を行ったり、定期的に計画を見直したり、「BCPサイクル」に従って継続的に改善することが大切です。



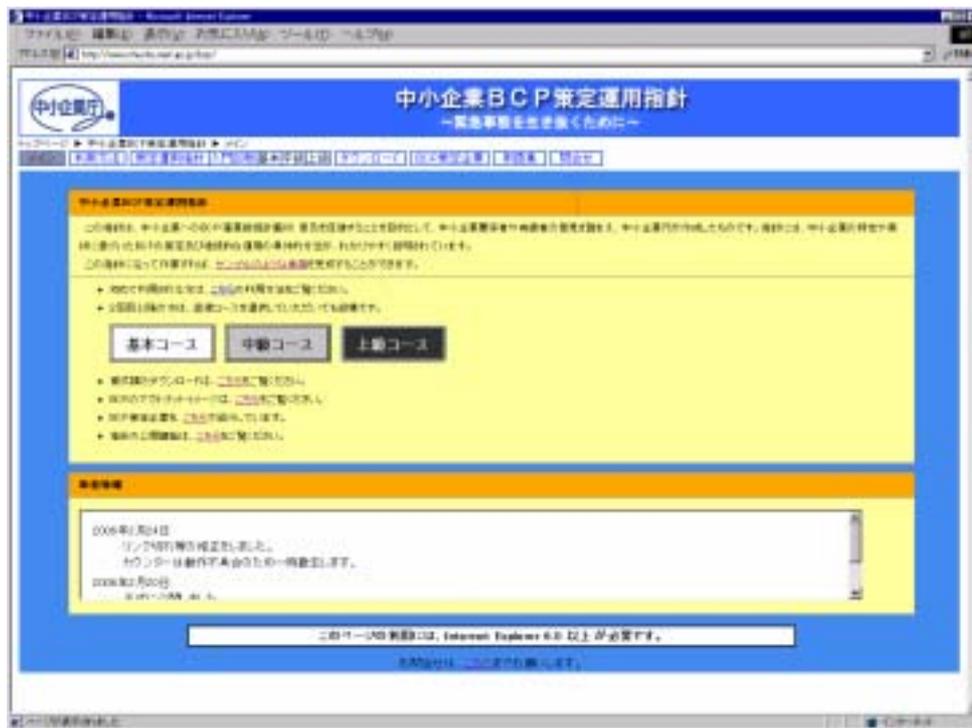
BCP 策定運用サイクル

中小企業 BCP 策定運用指針

中小企業の経営者自らが BCP を策定運用できるよう、中小企業庁では BCP に関連するノウハウを盛り込んだ「中小企業 BCP 策定運用指針」を作成し、平成 18 年 2 月 20 日からインターネット上に公開しています。是非、アクセスしてみてください。

1 中小企業の取組みレベルに応じて、3つのコースを用意しました。

時間が取れない経営者の方は、まずは基本コースから始めてください。



2 BCP の策定運用の手順を詳しく解説しています。

自己診断用チェックリストやエクセルで計算できる財務診断モデルも掲載しています。



3 事前対策を広く選択できるようメニューを充実しました。

公的支援制度の紹介をはじめ参考資料も多数掲載しています。



4 ダウンロードして書き込めば BCP になる様式類を掲載しました。

基本方針、各種資源の代替策、事前対策投資計画など 20 種の様式類を用意しました。



「中小企業 BCP 策定運用指針」の URL

<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/>

当 WEB では、当指針に従って BCP を策定した企業を募集しています。

お問合せ先



中小企業庁経営安定対策室
BCP 専用アドレス: chusho-bcp@meti.go.jp

2006.03.10